



五重の泉

校長 加藤 ゆかり

山形市立第二中学校 学校だより 令和7年9月26日 第5号



多方面からの学びを積み重ねています。

食育講話・SOSの出し方教室

9月3日（水）に、1・2年生対象の食育講話を行いました。山形市立第三中学校の栄養教諭 安部遥香先生にお越しいただき、普段の食生活について振り返ると共に、大会で持てる力を発揮するための補食の考え方など、すぐに実践できそうなヒントをたくさんいただきました。「You are what you eat. あなたはあなたが食べたものでできている」最後のスライドにあった言葉からもわかるように、私たちの身体は、日々食べているものでつくられます。骨も肉も、もちろん血も。一説には、「集中力」も食べているものや食べ方と関係するという情報もあります。新人大会前に劇的に変えることはできませんが、これからの自分の身体づくりにも生かしていきましょう。

また、9月9日（火）には1年生対象のSOSの出し方教室が行われました。山形市の取組として、数年前から小学校で実施されており、今年度より中学校にも拡大されたものです。山形市保健所より、保健師の鈴木真由香さん、熊谷玲美さんにお越しいただき、「ここに負担を感じた時にするといいこと」と題して講話をいただきました。紙風船を使って、私たちの気持ちとストレスの関係を示しながら、紙風船が段々しぼんでいく時（ストレスがたまった時）に誰に相談できるのか、しぼんでしまった紙風船をもう一度膨らませるにはどのような工夫ができるのかなど、ストレスとの付き合い方について学びました。

身体と心の健康を保つことは、全ての土台となります。様々な行事が続く中学生にとって、その場で持てる力を発揮できる基礎を築くためにも、今、自分の身体や心と向き合い、ベストコンディションで臨める体制を整えておきたいものです。

3年生は今週いのちの学習を行いました。中学生として、多方面からの学びを自分の生活に取り入れながら成長していきましょう。



「気」！伝統ここにゆるぎなし

山形市中学校新人体育大会 健闘を祈る！

9月19日（金）は、フリー参観と新人体育大会およびD1グランプリの壮行会でした。3年生から活動を引き継ぎ、1・2年生で挑む初めての大会。各部の決意表明は、初々しさを残しながらも力強く響きました。生徒会長と体育祭の組頭5人衆を中心にエールを贈ってくれた3年生からの激励応援も大きなパワーになりました。

いよいよ今週末が本番です。新チームでの戦いは、思い通りにいかないことの方が多いかもしれません。1・2年生の皆さん、最後は「気」！気持ちです！勝ちたい！この一球を逃さない！この一本に懸ける！という思いが強いチームに勝利の女神は微笑みます。各会場で、これまでの練習の成果を十分に発揮してください。



保護者の皆様、これまでのご支援に感謝申し上げます。壮行会でも多くの保護者の皆様に見守っていただきありがとうございました。当日のあたたかいご声援が生徒の力になります。苦しい場面も共に戦っていただければ幸いです。どうぞよろしく願いいたします。

各部の目標

<2階渡り廊下に掲示しています>



2025/09/19 14:11

◆◆◆ 第68回東北吹奏楽コンクール結果 ◆◆◆



7月の吹奏楽壮行会

9月7日（日）に青森県で開催された東北吹奏楽コンクールに出場した吹奏楽部。山形県の代表として熱心に練習に励み、全員のチームワークで素晴らしい演奏を創り上げました。校内での最後のリハーサルには多くの先生方が駆け付け、涙した方もいたほどです。

銀賞という結果で、惜しくも東日本大会への出場は叶いませんでしたが、青森の地で、二中の「沢地萃」を響かせることができました。

～少年の主張大会、英語暗唱・弁論大会～

9月4日（木）に開催された「第64回県少年の主張大会山形地区大会」および「第77回東南村山中学校高等学校英語弁論大会」に、二中生の代表が出場しました。

少年の主張大会に出場した3年大泉咲季さんは、「山形を照らす『希望の灯り』」と題して、美術部で取り組んだ「願いちょうちんやっしょまかしょプロジェクト」を通して感じたことや地域を支えるために私たちにできることについて語りました。見事、地区大会で入賞し、9月11日（木）に開催されたブロック大会でも、自分の考えを堂々と伝えることができました。



英語弁論大会の「暗唱の部」には3年星賢悟さんが出場し、“The Spider’s Thread（蜘蛛の糸）”を披露し、優秀賞に輝きました。英語で物語を伝えるだけでも大変ですが、登場人物の気持ちを表現できたことを評価いただいたそうです。おめでとうございます。本日開催されている県大会でも、賢悟さんらしく思いきり表現してくれていることと思います。



英語弁論大会「スピーチの部」には3年川村心さんが出場し、“It’s My Turn（今度は私の番）”と題してオリジナルの原稿でスピーチしました。姉が山形市の短期交換留学のメンバーとして参加したこと、この夏、家族としてオーストラリアの学生を受け入れたこと、一緒に過ごす中で感じた文化や生活の違いなどについて語りました。更に、経験を通して見つけた真の国際理解のヒントや自身の夢についても発表しました。



3人とも、夏休み中も練習を積み重ねた成果をしっかりと発揮できたとの報告でした。これからも、自分の考えを持ち、自分の言葉で表現できる二中生が増えてくれることを願っています。

二中生の活躍

※中体連・中文連の大会について、地域クラブ等から出場した生徒の活躍については、掲載希望があった場合にご紹介しています。

ソフトテニス 庄司唯莉愛さん・小林由依さん

(B.wing)

県中総体(7月19日:山形市) 第2位
東北中総体出場

剣道 田井地 菜月さん(登龍クラブ)

県中総体(7月12日:酒田市)
団体 第2位(次鋒で出場)
東北中総体(8月4日~6日:岩手県)
団体 第5位(次鋒で出場)

「二中祭」の準備を進めています。

二中では、体育祭と文化祭をまとめて「二中祭」と呼び、二中学生が個々の力を発揮し、チームワークを活かして更に大きな力を生み出す機会と捉えています。10月9日（木）の体育祭、10月30日（木）の文化祭に向けて、各実行委員会やリーダーを中心に準備が進められています。

体育祭

9月12日（金）には、体育祭実行委員会より今年度のスローガン「一闘入魂～この一瞬にすべてを懸ける～」が発表され、軍別集会が行われました。

スローガンに込められた思いを共有し、各軍のリーダーの思いを受け止めた仲間が大きな声で応える場面もありました。当日は、競技・応援ともに熱い戦いとなることでしょう。若い力がぶつかり合う中で、新たに生まれる二中としてのパワーにも期待しています。



10月4日（土）には、父母と教師の会環境美化部の活動として、グラウンド除草作業を計画していただいております。この活動には、有志の生徒も参加する予定です。体育祭当日、各競技が安全に行われるよう多くの方からご協力、ご支援をいただけることに感謝申し上げます。そして、体育祭当日も多くの保護者の皆様に、生徒たちの雄姿を見守っていただければ幸いです。

やまがた・マイスクール応援寄附

ご支援ありがとうございます。

学区にお住いの長谷川千代子様より、今年度からスタートした制度を活用して、二中に寄附を頂戴しました。学校からお礼のお電話を差し上げたところ、数年前に、ボランティア活動として、二中学生がご自宅を訪問した時のことをお話くださいました。木の剪定や撤去作業などで二中学生がお役に立てたのだそうです。その時のお礼の気持ちを込めて、この度、寄附して下さったとのことでした。

大変嬉しいお話を伺い、改めて、二中は、地域の方々に支えていただいているのだと実感しました。頂戴した寄附金は、教育環境の充実や特色ある学校づくりのために活用させていただきます。ありがとうございました。

※「やまがた・マイスクール応援寄附」は、「母校」や「地域の学校」「関わりができた学校」など、寄付したい学校を指定して行う山形市の寄附制度です。

応援寄附に関するお問い合わせは、山形市教育委員会 企業・卒業生連携室まで

山形市役所 TEL : 023 (641) 1212 内線 610

<https://www.city.yamagata-yamagata.lg.jp/kosodatekyoiku/kyoikuiinkai/1016302.html>

お詫びと訂正

令和7年8月29日発行の学校だより第4号に一部、誤りがありました。大変失礼いたしました。正しくは、以下の通りです。下線部を訂正させていただきます。

■大会結果

ソフトテニス（男子）【個人戦】大江達大さん・志田悠真さん 2回戦敗退

■ボランティア参加者

石澤祐弥さん、高橋頼椰さん、松田埜乃さん

心よりお詫び申し上げます。